

日曜日には TVを消せ 4 + 1

★75. 3. 16 (日)

★4 + 1 番外 274 総集篇★

★制作★PHC・TV豊橋=札幌

★提供★混血桃色通信 = PHC
(豊橋市東小浜町129
白井方・藤田真男)
=MAO=

◀そのまましばらくお待ち下さい▶

★
つげ義春の作品は不思議な魅力をもっている。それは何かしゃべらないではいらぬ衝動と、何もしゃべりたくなくなる陥没の意識とを同時に感じさせるような、不思議な共感だ。

——尾崎秀樹「未知なる海への孤独な密航者」——

★
本誌を No. 4 まで出した後、ぼくも YOTA も、いささか混乱気味です。自分たちのコトバをかえりみて、マズイなァ、しまった、他に云い様があったんじゃないか、でも、しかし、いやとリアえずこれぞいいさ、けど...などと自問をつづけ、やっぱり相変わらず「ああでもない、こうでもない」或いは「あれも、これも」をくり返している自分に気付く。

しゃべりたいのに、コトバがない。かと思うと、しゃべりたくないのにコトバを探そうとしている。

★
M とりとめのない
気ままなものに どうして
こんなひかれるのだろう
——ユーミン「紙ひこうき」

いまは、自分でも何を云いたいのかわからなくなっている。何も終らないから、何も始まらない、そういうものだ... どうか？ 鳥たちは何と云うだろうか？

フォーティ—ウィー

★
佐々木昭一郎のドラマは、過去のもの、どのシーン、どのカットからでも出発できる性質のものだ——と、彼から届いたメッセージにあった。

すばらしいことだと思う。終りがなくても、いつでも始まるのだから。永遠なのだ。

★
No. 4 のあと、何も書けなくなつて、その陥没を埋めようと思つてか、これまで読んだことのあるさまざまの文章に、もう一度目を通してみた。どれも、とても新鮮に感じた。

今回は、そういった文章や、みんなの手紙による番外篇です。それと併せて、ぼく個人の '74 TV 総集篇。というわけで、No. 4 + 1。あばよ '74。いささか季節外れだけど、TV だけは今ごろが、ちょうど年度末にあたるので、これでいいのだ。そういうものだ。

ROOM MONITOR

▼佐々木昭一郎も「夢の島少女」も未知未見で、日曜日くらいはTVに首ったけにならないうと、とてもハイアロウなTV誌についてはいけぬと想っていた矢先の「本格的」ラジオ放送で、既製の某映画誌「歯牙」もかけぬ快哉ぶりは、不満が冬をも吹雪返す争気なり。不愉快至極の映画が流行の時勢には、ファンとて完黙が一番。この無聊なぐさむるのみ。時のYOHASHI局あるのみ。時に利なくとも、人は城、人は石垣。

(東京・新宿・北風 哲)

★過大なるおほめの言葉、ちよっと面喰うほどうれしく思いま。某映画誌への不満・批判・ハツ当りの言葉は他にも深山よせられおりの言葉は他にも深山よいう読んでないので、ぼくは、もいけど。PHとラジオは、すでに放送を南始し、カセット・テープが列島を北上中です。

それと、SAPPROの局の活躍もお忘れなく。北凡さんのこの手紙、毛筆でありました。いろいろな文章を讀み返して、いろいろ某映画誌に北凡さんの次のようなエッセイがありました。NO4の内容と照しあわせしてみ、改めて共感。

以前に芝居の稽古場で「言葉が無意味だと本当に想うなら、意味のある言葉をみつけよう」と叫ぶ若手演出家の声を耳にした、すがすがしい想いが忘れられませんか。(キネ旬・72年・587号)

▼テレビというものはタマにみても、ちよっと面白くない。ついで最近まで「クイントリックス」も知らなかった。フジカラーの百恵ちゃんのお正月をうつつう！「だっつてさ回しかみなかつた。徹夜もしないから「カリキユラ・マシーン」もみたことない。ラジオも聞かないし、うたなんてもんが流行っているのやらない。ユーマンの歌はいい。暗くなるまで待てない！」でも、

2曲使った。「宵待草」の音楽がティン・パン・アレイ。「宵待草」は日本のミュージカルなのだ。ぼくは信じてる。石川の「白頭吟」という小説が「宵待草」前半と、ほとんど同じだ。友人から聞いたので、読んどみようと思う。(兵庫・西宮・村上知彦)

★ぼくは、正月帰省中、TVをみてもラジオを聞いても百恵ちゃんだらけ、「伊豆の踊子」公開と同時にあったため、銜は百恵ちゃんのおスタ、カンバンが10mおきに立ち並び、いささか異様でした。「カリキユラ」には友紀ちゃんも出てくるから、GYAさん早起きしてみたら？「暗くなるまで」は、GYA Aこと村上氏がスタッフ・キャストに加わった「ライベイト・フィルム」です。監督・大森一樹・ティン・パン・アレは、ユーマンと荒井由実のLPのバツク・バンド(旧・キャラメル・ママ)です。ユーマンのサイド・アルバムは、ダディ・オ(旧・パパ・レモン)の予定。

日本のロック史に
始めて姿を見せた
4人の本格ロック
グループ誕生!!
長い沈黙を破って
遂に始動を開始。



Cosmos Factory
コスモス・ファクトリー
デビュー・アルバム

**コスモス
ファクトリー**

- サウンド・トラック1984
- 神話—孤独なものたちのための
- 目醒め
- 追憶のファンタジー
- ポルタガイスト
- トランシルヴァニアの古城
- 死者の叫ぶ森
- のろわれた人々 他
- ★ コスモス・ファクトリー (歌と演奏)
- ▶ YZ-41 30cmステレオ ¥2,000



ぼくは「留待草」みてないけ
ど、日活作品の音楽は昔から
他社ではやらないようなこと
やってるからぬ。若い無名ミ
ーミュージシャンだと、ギヤラが
といいうのもあるんだらうけ
いいものはいいので、何だっ
いい。沢田幸弘「あばよダチ
（4+1）の音楽は、わが国唯
一のフロゲレッシュは、ロック
指すコスモス・ファクトリーと
いうグルーでして、これも良
かった。

すね。ラジオ・ドラマは、3、
4年前には、夏休みみでら
マを放送して、いたの、聞いて
たことは、視覚に訴え、映像の
私には、観て、訴え、映像の方
性に合っているようぞす。
(横浜・徳木吉春)

★ぼくもNHKの少年ドラマは
好きで、よくみています。だ
S.F.(時向よしまれ)の頃、
よく続いているね、もいけど
学園ものというか、そんなも
好き。「暁はただ銀色」なん
カツコ「八月のぬれ砂」がセ
野田(八月のぬれ砂)がセ
ぼろしのペンフレンドは、加
前小夜子ちゃん(あばよダチ
が、アンドロイドの二役で、

のだ・ひろ(メリー・ジェーン)
「つばやき岩の秘密」は、樋口
康雄+石川セリのコンビが、テ
マ・ソングを担当。なんか、
H.K.少年ドラマ班には、かな
の日活ファンが、いるのかな
最近の「6年2組の春は」の
脚本が、ア!とおどろき、吉田
喜重とコンビの山田正弘でした。
谷川照好さん、みたア?
ラジオの方でも、J・G・バ
ラードのS.F.なん、か、って、よ
うですが、最近、は、総じて、低
ラジオ・ドラマが多いみたい。
▼最近、放送、刻は、あまり、聞
いないのだが、先日、魔子(も
ちろん、緑子)が、出演、して、
文芸劇場「東京橋姫」(NHK)

が割りと良かった。とにかく左子が出ていりや何でもよいといふ人種なのです。ちなみに、この番組のホステスは石井くに子。映画でみかけないと思ったら、こんなところサボッテいやがった。

(千葉・八千代・谷川照好)

▼佐藤信の芝居は、小林信彦さんもほめていて、すごく見たいけど、広島へ来るころは多分ぼくはサラリーマンをやっているから、多分見れないでせう。残念。石井くに子といえ、NHKラジオで「東京橋姫」なんのがあって、そのホステスをやった。たな。かわいいな。橋姫は音景が、あがた森魚で、橋姫はもちろん緑友子。なんか、ハンな唄をうたって、ミュージカル風のエンタラジオ・ドラマだった。おもしろかったよ。

(広島・大竹・平田泰祥)

★佐藤信の芝居は、「阿部定の犬」キネマと探偵「マラン」キネマ上海の「着」の本立で、全国ドサ回りでして、「阿部定」に石井くに子が出てます。

彼女の役は「死体」だった！GYAさんは「キネマと探偵」をみて、「わりと面白かった。4時間たっぷり楽しめる」と云っている。4時間てことは3本みたの？

「東京橋姫」は、ぼくは聞かなかった。「マコは俺の女だ」なんちやって、石井くに子はまかせのヨ。「昭和柔侠伝の唄」のマコのナレーションというかモノローグもいいんだよ。

▼僕も佐々木昭一郎の「さすらい」おぼえています。ラストまで見た記憶があるから、キッと面白かったんだろうなあ。「夢の島少女」は見てません。TVで記憶あるのは一年程前の「東芝日旺劇場」に出たもので、タイト「石橋正次の主演で、吉沢京子と石橋正次の主演で、吉沢が結婚式をひかえて、吉沢の思い出に、ペンフレンドの石橋に逢いに来て、2人で大阪を一日歩きまわるとの話。これ見て吉沢京子が好きになっちゃった。フオク月の主歌もさわかで、おかつく話の多いTVの中では、とて良かった。だれが作ったの

か調べて下さい。
(東京・新宿・黒田邦雄)

★調べて下さいといわれども、ぼくはTVを熱心にみるようになったのは、この一年程のことだ。(大学へ入る以前も熱心にみてたけど)。TVがイドもこの一年程のものしか持っていないので、調べようがないけれど……

SBS 東芝日曜劇場

「歩いて歩いて」

19日(日) 後9・30

大阪の町工場に勤める武(石橋正次)は少年院あがりだ。その前歴を隠して東京に住む典子(吉沢京子)と文通をつづけていたが、突然、典子が来阪していた。武の心は弾んだ。

ところが、典子は結婚が決つたので、独身最後のアバンチュールを築しにきたという。武はがっかり。武は典子をうちやっつけてしまおうか、とも考えたが、それもできず、大阪をあとごち案内する結果になった。

あまり武がじゃんにするの、腹を立てた典子は、武の前から姿を消した。だが、夕陽のヤツの兄さんいんねんをつけられ、結局、武に助けられる始末だった。

法善寺に参ったあと、武は典子をホテルに連れこんだ。だが典子にはまったく警戒心がないのだ。武は意気消沈して、こっそりホテルを出ていった。

出演者は前記二人のほか、実娘孝仁、吾妻ひな子、岡八郎、原哲男、チャンバラトリオ中田カズ・ボタン、と、大阪コメディアンの人気者が勢ぞろいした。

これは次松の「週刊テレビ」という新聞の切りぬきです。73年5月21日号です。我ながら感心する保存マニアなのだ。

ある。シナリオでは、ラストまで、単に「少女」となっている。彼女は、まずTVの中に登場し、名前を失った少女としてさすらい、TVのニュースの中で死に、そして、TVのこのFの中で永遠によみがえるのである。

▼シーン・109・竹子の家

着子を含めた子供たちが、止り木に並んでテレビを見ている。入口からぞつと入って来る千代松（塲正章）。

着子「へ、振向いて」ハナ子姉ちゃん、いるよ」

えッ！となる千代松、麦子の指さすテレビ（カラー）を見る。小さな箱の中でセイ一杯元気に、子供たちと戯れている少女——ピチピチとしたやかな若い肢体。見つめる千代松の目。

「TVの少女が叫ぶ」みんな元気で生きてこうねッ」ハ「TVの子供たちが叫ぶ」ハイッ」

子供たち「ハイッ」
少女の生き生きとした笑顔。
みつめる千代松の目——

★少女は、本名でも芸名でもない、ハナ子という、仮の名。架空の少女として、よみがえるのである。それが、ハ真実の少女である。死ぬことによつて、永遠に蘇生する。しかも、TVの中に。

▼フェルディナンもまた、死によつてのみ、海の青に合致できただのだ。（略）そこでは、まさしく、この映画の最後のナレーション（フェルディナンとマリアンヌとの夢の対話）として引用されたランボオの詩句そのままた、夢と現実が一体化して、永遠に結びついたのだ。

見つかつた！
なにが？永遠が！
太陽に融けこむ海が！

この映画を観たあと、ぼくらはみな別人になつてしまつた。色彩は映像となり、詩は現実そのものとなり、狂気は明晰となるからである。
「わたしたちはみんな気が狂いピエロだ」とアラゴンはうたつた。そうだ、ぼくらはピエロの

墓をつくらせてやろうではないか。このもつとも偉大なスタンダランに、次のような墓碑銘を刻んでやろうではないか——

フェルディナン・グリフォン。
通称気狂いピエロ。
生きた、書いた、愛した。

（「映画について私が知っている二、三の事柄」より山田宏一——気狂いピエロのバラード）

★「夢の島少女」のラスト・シーンの前に、ケンと小夜子は、無言で、どこかをみつめていたように思う。おそろく、「大海に融けこむ海」を、彼らもみつけたのにちがいない。
ハナ子や、ケンと小夜子のためにも、墓をつくらせてやろうではないか。「大いなる勇者」は伝説のジエレマイア・ジョンソンのためにつくられたような墓がふさわしいかもしれない。

「いま、何月頃だろう？」
「3月か？ たぶん4月だろう？」
「後悔はないか？」
「は？ 後悔……？」

ヨン♡なのだから。ハファイクシ
 ヨン♡とは、ハ私♡との距離を
 置くこととあり、ハドキユメン
 タリイ♡との出会いの不可能性
 を認識することと、ハ直実♡に
 近づこうとする事とだと思ふ。

▼荒井由実のレコード2枚買っ
 ちやっただぞ。ぼくは、2枚目の
 「ミスリム」が好きだなあ。
 「私のフランソワーズ」のフ
 ランワーズって、F・アルデイ
 のことかな。この唄好き。それ
 から、ソーダ水の中を貨物船
 が通る、とか、やせしさ
 に包まれたならすべてのことは
 メッセーじ、とか、びっくり
 するようなことばあって新鮮で
 詩がいい。(香川・山内 豊)

★そうぞす。フランソワーズは
 フランソワーズ・アルデイのこ
 とぬ。N.O.2に書いたんだけど
 なアミ。フランソワーズは、フ
 ランスのユーミン。来日したと
 き、フジTV「コミューン」ジック・
 フェアに出た。彼女も、ス
 リムな女のユリミスリムなのだ。
 ぼくの妹の意見では、「ひこ
 うき雲」の方が全面的に好きだ



いま最高のスーパー・レディ新感覚派「荒井由実」最新録音盤

繊細な個性の中に
 やさしき愛と香りを深わせ
 華麗な魅力と真価を遺憾なく
 発揮した荒井由実
 1年振りのまろやかさ!

■MISSLIM(ミスリム) / 荒井由実
 生まれた街で/瞳を閉じて/やさしさに包まれたなら/海を見て
 いた午後/12月の雨/あなただけのもの/魔法の鏡/たぶんあな
 たはむかえに来ない/私のフランソワーズ/旅立つ秋/全10曲
 ETP-72001 30cmステレオ ¥2,360 ●好評発売中

そうぞ、「ミスリム」の中は
 好きじゃない曲もあるとのこと。
 「ひこうき雲」は、一点の非の
 打ちどころもないアルバムだと
 思う。ユーミン自身、彼女のソ
 ング・ヌックに、コレがひこ
 うき雲には、二度と書けない
 曲ばかり入っていることを誇り
 に思っているしと述べている。

「ミスリム」について、コ
 一枚のLPの内、云いたいこと
 は二曲ぐらいで云って、あとは
 遊びでいいしと云っている。こ
 れはヤバい網渡りをつづけるため
 にはへ遊びが必要だというの

だろう。それから、ユーミンも
 アル・クーパー好きだって。

▼「こんなところ(N.O.4)に
 A・クーパー「早すぎた自叙伝」
 が出てくるとは思ってもみなか
 った。ぼく、このアルバム持っ
 てる。(山内 豊)

▼妹が、アル・クーパーを書く
 まえに、クレイトン・トーマス
 を書くべきだみたいなのを申
 してあります。M.A.O氏同様、
 私も、妹に一目置いてます。親
 バカならぬ姉バカぞしょうか?

(札幌・鉄屋彰子)

★鉄屋さんからへのFFエロN
 2回の内容に因して、いろいろ
 御教示いただいたので、す
 くないので、紹介するスペースが
 ないので、記事の訂正・補足だ
 かんたんにごめんなさい。

★わが国初のTV中継は、N
 VよりもNHKが早く、Sが年
 5月18日の国会中継を皮まりに
 以後、相撲・ナイターの初中継
 もやっただけです。
 関係ないけど、ゴジラ、オ
 作の中で、中学生が国会で堂々
 と発言するシーンがあった。昔
 は八尾圭助Vでありました。そ
 ういえば、ゴジラがTV塔をお
 そうシーンで、TVのアナウン
 サーが生命がけで「あ！ゴジラ
 がTV塔に手をかけました。こ
 れで最期です。みなさん！さよ
 うならー！」とか何とか云って
 死んだ。いや、の、バカみたいで
 した。いや、昔のTVマン
 はさすがでした。ン？

★「日真名氏殺がだす」は、双
 葉十三郎大先生の原案で、ア
 リカ映画「影なき男」(34)を
 ベースにしたそうです。日本の
 TVにおける事件もの推理もの

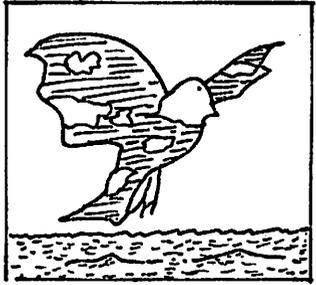
の先駆者なし、技術面でもロケ
 ファイルムのインサートなど新し
 い試みがなされたそうです。T
 BS(テレビレビ)より、Sが
 4・9でSが7・14まで、三
 百八十回放送された長寿番組。

★わが国初のショー番組は、
 「光子の窓」ではなく、NHKの
 「花の星座」(32年)ではない
 か、と鉄屋さんは云っている。
 よくわかんぬ、そんな古いの
 ぼくがショー番組といっただ
 当時、いわゆるハミュージカル
 と呼ばれた番組のことで、ヴァ
 ラエティ形式の音楽番組を指す
 わけです。

▼あれ(光子の窓)だって賛否
 半ばで、あんな愚劣なものは何
 シカランという声が出るように
 あった。当時、ラウン管の中で
 女の子が踊るといのは、国賊だ
 ったんだから(笑)茶の間で妙
 齢な女の子が足をピラピラ上げ
 て踊るなんて、そんな下品なこ
 とは許されないと、時代だっ
 たんですよ。本場に

(N)TV「面白半分」2月号
 原高忠

★Nの1でふれた、ルネ・マ
 リットの「大家族」という絃に
 ついて、Peaと柳川平和氏
 より、御教示いただきました。



なんか、うま
 く描けないけ
 ど、絃だそう
 な、ハトの体
 鳥の中に、青
 の中に、白、
 と白い雲が描
 かれ、バツク
 の空は黒く暗い。海の上。

Peaの考えでは、このハト
 は「ノアの箱舟」のハトじゃな
 いか、とのこと。くわしくは、
 次の村倉に「さすらい」や「
 夢の島少女」について、また、
 特集というか、ぼくの考えたこ
 と、その他いろいろ、まとめて
 みるつもりです。
 ★他にも、沢山の手紙や意見を
 もらっています。ありがとう。
 これからも、どしどし、何でも
 かんども送って下さい。できる
 限り返事を書き、また本誌に反
 映させてゆきたいと思っ
 す。二水までに取り上げたドラ
 マや唄や本を目にし耳にした時
 本誌を読み返してくれれば幸
 ず。MAO

SIGHT

& SOUND

★MEMOIR 74★

★TVには、視聴率という訳の
 わからんランキングはあつても
 映画のように、ベスト・テンみ
 たいなものはない。選ぶほうにも
 選べない。例えば、ぼくは二三
 年前には、年間四百本近くの映
 画をみていたが、それども、ち
 やんとベスト・テンが選べたわ
 け。映画四百本に相当する時間
 をTVとのにらめっこに費した
 として、さて、ベスト・テンを
 選べるか？不可能だ。映画在り
 の数年間を別にすれば、ぼくは
 人並み以上に熱心にTVをみて
 きたつもりだし、じっさい、TV
 V日記みたいなもの、高校の
 頃にもせっせとメモったりして
 た。で、この一年ぐらいいも、ま
 た、そういう状態なのだ。それ
 ども、ある番組をいつ、どこ
 ぞ、どんな状態ぞみたかという
 ニとは、ほとんど忘れまっ
 ている。それをみたのが、三々

目前のか、一年前のか、突
 感として記憶にない。カラーで
 見たのか、白黒で見たのか、そ
 れさえ、おぼろげなのが多い。
 映画をみる時には、俳優なり
 作家なりジャンルなりを、自分
 ぞこれをみようというのを決め
 て、コヤへ出かけて、みるとな
 れば、よそ見なんかあまりしな
 いし、コヤの空気・窓は、外の
 世界とまるご違うし、とにかく
 何百本みても、何年前にみたも
 のでも、固いの記憶が残る。TV
 作品には、そういうことはない。
 つども、そういふことは、ツイ
 ひぬりさえすれば、コンスタ
 トに画像音が流れてくる。
 そればかりでは、ない。映画は
 沢山みるほど、ベスト・テン作
 も楽しくなる。百本ぐらいいは
 自分ぞ納得のゆく、TVを選べな
 い。同じようにして、TVを沢
 山みたら、ますます誤がわから
 なくなるだけだ。TVが映画よ
 りも、つまらない。レベルが低
 い、というようない。レベルが低
 映画も、つまらないのは多い。
 レベルや量の差ではない。多
 分、これも、TVがへ作品で

偏集中記

BY★
MAO

★本誌の印刷は、学校の複写室
 のXeroxコピーでやっている
 わけですが、利用者が多いから
 ぼく一人が長時間独占使用でき
 ないわけ。それに、ウィーク・
 デイの内の限られた時間にし
 使えないわけ。それで、ぼくは
 大量のコピーをとる時は、何回
 かに分けてやるわけ。
 ★で、先日、今号の8ペー
 じをコピーしたわけ。そして、
 またもやドジって、5と8ペー
 ジあたりのコピーが、一方に偏
 ってしまひ、これを製本すると
 かなり読みにくい部分ができる
 わけ。でも、仕方ないから、こ
 のままとじるわけ。で、念のため、
 め、もう一度、ここに書きとめ
 ておくと、8ページの下の最後
 の文は、札幌の鉄屋彰子さんか
 らのお便りなわけ。
 ★ユーミンの写真は、あまり
 れいに出なかったけど、ユーミ
 ンにすまないと思ってるわけ。
 今月末に、名古屋と四日市で、
 ユーミンのコンサートがあるわ
 け。行こうかなと思ってるわけ。

は、なくへ番組Vであるという証
の、だらう。
と、そんな能書きは、二の際
どうでもよくて、結局、ぼくは
TVが好きで、ベスト・テンと
いうような形にはならないが、
二に、74年にみて印象に残っ
たTVを、思いつくまま、並べ
ておくことにする。

★日付は、大体、キイ局からの
初放送。中には、いつ頃みたの
か不明(調べる資料がない)の
もの、再放送をみたもの、東京
のキイ局と放送日がズレている
ので、初放送がわからないものも
あるが、ほとんどは、74年に全
国ネットで放送されたもの。局
名は、便宣上、キイ局の略称で
記す。
★スタッフ・キャストも、ゆか
るものだけ記し、省略するものも
ある。脚本・テレビ・レイ(TP)
音楽(M)・プロデューサー(P)
ディレクター(D)・ゲスト・ス
ター(G)
★ランクなどつけようがないけ
ど、気に入った順に並べる。
S O U N D (うた・ラジオ)
の方は、次の枠に。

●単発ドラマ(邦)

▽「夢の島少女」10・15 NHK
(芸術祭参加)

★佐々木昭一郎(TP&D)

池辺晋一郎(M) 葛城哲郎(カメラ) 太田進登(録音)

▽「林で書いた詩」11・24 TB
S 日旺劇場・制作HB C

★市川森一(TP) 深町純(M)

長沼修(D) 南幸本宏(P)

★出演 桜木健一・香山美子・金田竜之介・浜村純・岡本茉莉・VTRロケ(一部セツト)

▽「ユタとふしぎな仲間たち」10・19 NHK(75・1・4)

再放送。芸術祭優秀賞

★早坂暁(TP) 波谷毅(M)

★佐藤和哉(D) 森田昌治(P)

★出演 熊谷俊哉・佐藤次郎・殿山泰司・ファイルム・ドラマ

▽「幻のセイルスマン」10・2

★唐十郎(TP&主歌) 安倍由丸(M) 高橋康夫(D)

★出演 渥美清・三田佳子・伊丹十三・岸寛寿郎・三倉昇・緑友子・伊佐山ひさ子ほか

●単発ドラマ(洋)・TVムービー

▽「少女サラ」12・26? NHK
(海外ドラマ・シリーズ外2回・オノ夜)

★ジョン・フランコウ(D)

★出演 フィーオナ・マクレラン・リチャード・バーノン



「少女サラ」

▽第三夜「少女サラ」

養女として育った一少女が、自分の養父を新たに選びなおす。英才教育を受けるため受験した彼女は、新しい養父と別れるのが辛さに、白紙の答案を出す。
一九七三年イギリス作品。一九七四年モンテカルロ・テレビ映画祭、ゴールデニンフ賞受賞。

★去年の海外ドラマ・シリーズは12月23日から4夜の予定が、たしか変更されて、一日ズレたので「サラ」は26日放送?

▽「おれたちのシェークスピア」
 12・25? NHK(海外ドラ
 マ・シリーズ) 2夜
 スライアン・パーカー(ド)
 出演スライア・ゲロー、バ
 ダグラス・リビンググス、レ
 モートン。BBC制作。



「おれたちのシェークスピア」

▽第二夜「おれたちのシェークスピア」
 シェークスピア好きの三人の炭坑夫が
 観劇旅行で楽しい出来事に次々と出会
 う。ロイヤル・シェークスピア劇団の団
 員もアントニーとクレオパトラの役で出
 演している。一九七三年イギリス作品。

昭和四十二年から始まり、今年で十二
 回を数えるこのシリーズは、放送のたび
 に数多くの話題を呼んできた。今回も、
 親子や夫婦、友人など、人間同士のふれ
 あいをヒューマンなタッチで描いた作品
 が並んでいる。

★参考までにメモっておくと、
 オノ夜「小さな感謝祭」は、
 リノア・ペリー(女史)とT.P.は、
 イル・ボガート(ド)とジェイ
 ソンの回想ドラマ。オノ夜「彼
 の娘の回想」は、オノ夜「失
 意」は、ジョー・リ・ケネディとベ
 ロ。ジョー・リ・ケネディとベ
 ラ・マイルス夫婦が、もう一度
 はじめからやり直そうという話。
 女話とも、すべて字幕スリーパー!

▽「不思議な村」1・20 NHK
 1 UHF(4・21 NHK)
 ★ジョン・コーティ(ド) F.
 F. コツポラ(P)
 ★出演キム・ダービー。77年
 メトロ・メディア制作。「失
 意」もメトロ・メディア。

▽「トラック・ジャック」5.
 11 NET
 ★レオナード・J・ホーン(ド)
 ★出演デビッド・ジャンセン
 キーナン・ウイン。73年。M
 P.C制作。

▽「戦慄の第四帝国」9・1 N
 5 T
 ★シドニー・シールドン(原作)

★ネドリック・ヤング(ド) P
 リチャード・C・サラフィア
 N(ド)
 ★出演マーク・ストレンジ、
 ジーン・ハックマン、キャロ
 ル・リンレイ。68年。コロム
 ビア制作。



「戦慄の第四帝国」

★ネドリック・ヤングは、サラフィアと同じくユダヤ人のハリウッドのハ赤狩り。リストにあげられ、変名で書いた「手錠のままの脱獄」によって、57年度アカデミー・オリジナル脚本賞受賞。
 この「戦慄の」は、アメリカ力が、恐怖のため「アシズム」家になるという、近未来ポリテイカル・フィクション。
 N・ヤングは、68年9月16日死去。とすると、この「ロビー」が遺作かもしれない。フロロギーの10分向ほは、メタメタに迫力あった。

74「中日新聞」

74「てれび春秋」

「こんばんは、今晚のクシー・イット・ナウは、すべての時間を使って、ゾロセラRマッカードシー上院議員についてのレポートをお伝えします。」

トする一方、アイゼンハワーもギリギリにやっていた、ステイプソンもやっていたけれど、勢いで反共世論は全米をおおった。こうした中で、CBSのフレッド・W・フレンドリーとドワード・R・マローという勇気ある二人のテレビマンが立ち上がった。番組は、めつたやたらにかみつマッカードシーのフィルムを流しその非難には何ら根拠がないことを立証する、といった手法がとられた。放映後の反響はすごかった。当然マッカードシー側からの反論も出た。CBSは同じ三十分番組で、その反論番組を流した。だが、もはやそれは逆効果で、かまかつた。

●連続ドラマ(邦)

▼「太陽にほえろ!」FILM TV 制作・東宝。フィルム4。

★清永敏也+岡田晋吉+梅村洋一(P) 魔久平(原作)・4クールまで)井上堯之バンド(M)

★2・8「最後の標的」長野洋(TP) 高瀬昌弘(D) 北村和夫(G)

★3・29「地獄の再会」市川森一(TP) 竹林進(D) 藤岡琢也(G)

6・21「愛の殺意」

★鎌田敏夫(TP) 竹林進(D) 酒井和歌子(G)

▼「暗闇仕留人」TB S 松竹。フィルム。ドラマ。山内久司ほか(P) 平尾昌鬼(M)

★6・29「集まりて候」カ1回。今井健二(G)

★5クール(7・19)から「太陽にほえろ!」をオリた清永敏也は、「傷だらけの天使」をフロデュース。こちらも、市川森一(TP)エ前栄一(D)らがかがんばつてる。ぼくも何本かみたけど、メモも資料もないので、どれがどれかわからん。とにかく面白かったわけ。

●連続ドラマ(洋)

▼「鬼警部アイアンサイド」TB S。フィルム。サイドル。T

★コリアー・ヤング(原作)クインシー・ジョーンズ+ウイリアム・ゴイルデンバーグ(M) C Y M C H E R M A K (P) ユニバーサル TV II M C A 配結。

1・29「消えた記憶」
2・18「深夜の悲鳴」
6・19「24時」
7・23「殺人者を追跡せよ」

★7・23「殺し屋」ロビンソン(G)

★4話ともすべてドン・ワイズも含めた何本かのTVシリーズ。ピソードを、20本ぐらいみたんじやないかな? みんな面白かった。イギリスのドン・チャフィンと並ぶ腕のいいアルチザン。ジョン・ニューランドも、20本ぐらいみたかな? この人もヤ人。

★あと、MGM・TV「ソノボノ」としてドラマでした。制作・脚本「ロバート・サバロフ(汚れたワル)」。主演「マイケル・パイクス」。「マッシュ」TV版(30分シリーズ)も「バック・ワイズ」や「ハイ・アドバク」より軽くオモロイ。映画「今回」は、残り次(村会)がないので、残り次(村会)が(M E M O I R 多)つづく。

TEST PATTERN



アルディ

▼しかし、生きてると、疲れるね。かく言う私も、時に無に帰そうと思う時があるですよ。戦いぬく、言うはやすく、疲れぬ。しかし、度胸は、きめてる。是が非でも、生きる時、何を、生きていくよ。そして、戦うよ。決して負けぬ。負けぬとは、戦う、という事です。それ以外に、勝負など、ありやせぬ。戦って、いれば、負けないうです。決して勝てないのです。人間は、決して、勝ちません。ただ、負けないのだ。

（坂口安吾 — 不良少年とキリスト）

▼逆説的に聞こえるかもしれな
いが私は写真には言葉も必要で

あると思っている。(略)異様に
聞こえるかもしれないが写真は
それ自体でわからぬ必要はな
いのである。(俵点MAO)

（多木浩二 — ことばのない思考）

▼コトバを抱きしめて抱きしめ
て大切にしてくたさい。
（淀川長治 — ラジオ名画劇場）

▼俵気とか心意気は、テメエの
覚悟だ。志り物でも看板でも
エ。（池広一夫 — ひとり狼）
り市川雷蔵のセリフ

▼「シア、唄でもうたおう」
「国歌がいいな」
「知らぬエなア」
（「マッシュユレ」TV版より）

★思い出してみると、森崎さん
の映画にはよくTVが出るのね。
「フーテンの窟」へゆく年々
年々「女は男のふるさと」
NHK「君が代」は生れ変わった
為五郎（デモのニス）昔は、
ルシヤワ労働歌？。昔は、
HKの放送は「君が代」じゃな
く口ダン「考える人」で終ったのね。

▲PHのラジオよりお知らせ
★第1回放送「都会の二つの顔」
カセツアイキレないは、中継
N.H.K.の方でも「偶然というか
再放送するぞうです。今回、
H.K.の放送を聴けない人は、
H.K.で聴いて下さい。忘れない
ようには、おいて下さい。
★3月25日（火）
P.N.H.K.の二つの顔、再放送
M.H.K.ラジオオオ1より

★最近、大好きなシンガーは、
何と、ジョー・オリビア・ニュー
リントン・ジョー・オリビア・
カ人以外で、グラミー賞カン
リ、部門を受賞したのは、彼女
が、はじめて。アゲネスの「ボ
ツは、はじめの秘密」は、彼女
の曲を参考にしたわけ。イギリ
スのアゲネスならぬ。



●レット・ミー・ピー・ゼ
ア/オリビア・ニュートン
ジョン (EMS 8007
7. #2500) ポップ・カ
ントリで人気上昇中のオ
リビア。グラミー受賞曲を
収録し、気取らないさわ
やかな歌いっぷりが魅力だ

（▲オリビアの）
（2枚目のLP）

★テープの試聴を希望した人も、NHK「都会の二つの顔」再放送は、できるだけ聴くようにして下さい。そして、その感想などを寄せてくれると嬉しいのだ。